

防災安全対策特別委員会 案件一覧

(令和6年10月16日開催分)

○所管事務報告 5件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
総務部	1	区民参加型情報伝達訓練（風水害編）の実施結果について	1	土屋 防災危機管理課長
	2	大田区防災会議の開催について	2	長谷川 防災計画担当課長
	3	令和6年度大田区総合防災訓練の実施結果について	3	石塚 防災支援担当課長
	4	「音色に合わせて詐欺撃退～大田区特殊詐欺・消費者被害撲滅のつどい～」の開催について	4	熊谷 生活安全担当課長
	5	死者の発生した火災について	5	石塚 防災支援担当課長

区民参加型情報伝達訓練（風水害編）の実施結果について

1 日時

令和6年9月8日（日） 午前10時から10時45分まで

2 訓練想定

令和元年東日本台風（台風第19号）級の台風接近に伴い、多摩川の水位が上昇し、最接近と共に外水氾濫する危険が高まった。

3 事前の情報発信

訓練実施3日前から毎日、防災アプリのプッシュ通知で情報発信を行い、予め避難行動について考えるよう呼びかけた。

4 当日の訓練内容

(1) 概要

防災危機管理課職員が気象情報を収集し、模擬的に危機管理監を通じて区長へ避難発令の具申を行った。その結果をもとに、防災アプリ（プッシュ通知）、防災ポータル、区ホームページ（緊急情報欄）、区公式SNS（X, LINE）及び防災行政無線（多摩川沿いの放送塔24か所）から情報を発信した。

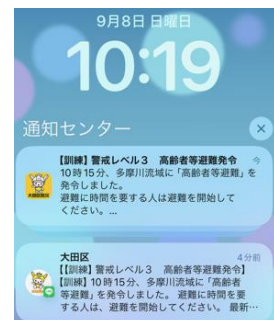
(2) 当日の様子



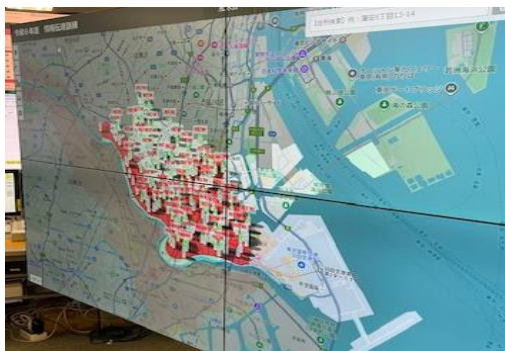
気象状況等の模擬報告
(避難発令の具申)



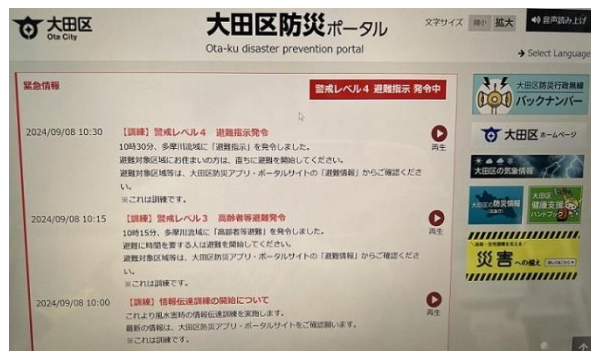
情報発信作業



プッシュ通知



総合防災情報システム
(避難所開設・避難発令)



大田区防災ポータル
(災害時モード)

5 防災アプリ・防災ポータル状況

(1) 防災アプリの累計ダウンロード数

訓練前の5週間で約7,400件増加 (7/29 50,042件 → 9/8 57,486件)

(2) 防災ポータルのアクセス者数 約7,600人/日

(3) 防災アプリ・ポータルのページ閲覧数 約25,700回/日

6 参加者アンケート

(1) 回答結果 (一部抜粋)

① 今回の訓練であなたはどの情報が出た時点で避難しようと思いましたか？

	区内		区外	計
	浸水可能性が高い地域の方	浸水可能性が低い地域の方		
訓練開始3日前	4人	1人	0人	5人
	4.2%	0.5%	0%	1.5%
訓練開始2日前	2人	2人	0人	4人
	2.1%	0.9%	0%	1.2%
訓練開始1日前	4人	6人	1人	11人
	4.2%	2.7%	5.6%	3.3%
訓練開始時	12人	15人	0人	27人
	12.5%	6.8%	0%	8.1%
警戒レベル3発令時	9人	20人	7人	36人
	9.4%	9.1%	38.9%	10.8%
警戒レベル4発令時	24人	31人	8人	63人
	25.0%	14.1%	44.4%	18.9%
避難しようと思ったが できなかった	9人	17人	0人	26人
	9.4%	7.7%	0%	7.8%
避難しようと思わなかった	32人	128人	2人	162人
	33.3%	58.2%	11.1%	48.5%
計	96人	220人	18人	334人
	100%	100%	100%	

②今回の訓練はどのように知りましたか（複数回答可）（回答者数 334 人）

	区内		区外	回答数
	浸水可能性が 高い地域の方	浸水可能性が 低い地域の方		
大田区報	23 件	68 件	5 件	96 件
	24.0%	30.9%	27.8%	19.5%
ポスター	4 件	10 件	1 件	15 件
	4.2%	4.5%	5.6%	3.0%
チラシ	5 件	14 件	2 件	21 件
	5.2%	6.4%	11.1%	4.3%
区公式 SNS (X, LINE)	33 件	66 件	7 件	106 件
	34.4%	30.0%	38.9%	21.5%
大田区防災アプリの 通知	53 件	125 件	10 件	188 件
	55.2%	56.8%	55.6%	38.1%
大田区ホームページ	8 件	22 件	4 件	34 件
	8.3%	10.0%	22.2%	6.9%
区主催イベント（防災 EXPO、マイ・タイムライ ン講習会等）での周知	2 件	13 件	3 件	18 件
	2.1%	5.9%	16.7%	3.7%
その他	5 件	9 件	1 件	15 件
	5.2%	4.1%	5.6%	3.0%
回答数	133 件	327 件	33 件	493 件

(2) 訓練へのご意見（一部抜粋）

- ・事前の予告があったおかげで、数日前から時間をかけて家族と話し合いの場を設けることができた。
- ・自身の身の周りの備えや、いざという時の避難行動について考え直す良いきっかけとなった

(3) アンケートから判明した避難行動の傾向等

- ・居住地の浸水想定区域の該非について「該当する」とした参加者及び「該当するか不明」とした参加者のうち、半数以上が「避難しようと思った」と回答した。
- ・想定した避難行動のうち、「近隣の標高が高い場所への避難」「自宅やマンションの高い所へ避難」「水害時緊急避難先への避難」の割合の合計は、全ての浸水想定区域において、75%以上となった。

大田区防災会議の開催について

1 概要

災害対策基本法第16条に基づき、地域防災計画の作成及び、防災に関する重要事項を審議するため設置する会議体。関係する行政機関や公共機関、公共団体等から指名した委員により構成されます。

2 日時

令和6年11月21日（木） 午後2時から午後3時30分まで

3 場所

大田区役所 11階 第5・第6委員会室

4 議題（予定）

- (1) 大田区地域防災計画修正の決定について
- (2) 各種訓練について
- (3) その他

5 出席者

- (1) 大田区防災会議委員 53名（大田区長、両副区長、教育長を除く）
- (2) 大田区長、両副区長、教育長 4名
- (3) 大田区災害対策各部長 13名

6 今後のスケジュール

令和6年12月頃 物流訓練

令和6年12月頃 地域防災計画（令和6年修正）公開

令和7年1月末 災害対策本部運営訓練

令和7年2月頃 防災会議開催

7 その他

会場には先着10名の傍聴席を設けます。

大田区防災会議委員名簿

会長：大田区長

令和6年5月時点

委嘱区分	所属・役職名	氏名
区議会議員	1 防災安全対策特別委員会委員長	松原 元
	2 防災安全対策特別委員会副委員長	天坂 大介
指定地方行政機関	3 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所長	本田 卓
	4 国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所長	嶋崎 明寛
	5 国土交通省 東京航空局 東京空港事務所 東京国際空港長	松岡 慎治
	6 海上保安庁 東京海上保安部次長	伊藤 嘉規
陸上自衛隊	7 陸上自衛隊 第1師団第1普通科連隊第1中隊長	滝口 貴稔
東京都	8 建設局 第二建設事務所長	林 博志
	9 港湾局 東京港建設事務所 高潮対策センター所長	小野 正揮
	10 交通局 大門駅務管区管区長	上嶋 淳史
	11 水道局 南部支所長	内藤 和弥
警視庁	12 下水道局 南部下水道事務所長	小堀 正啓
	13 第二方面本部長	吉岡 寿彦
	14 大森警察署長	高橋 哲
	15 田園調布警察署長	庄崎 宗晴
	16 蒲田警察署長	三浦 史雄
	17 池上警察署長	田口 寿一
	18 東京空港警察署長	川元 一郎
区の職員	19 東京湾岸警察署長	山田 学
	20 副区長	川野 正博
教育委員会	21 副区長	玉川 一二
	22 教育長	小黒 仁史
東京消防庁	23 第二消防方面本部長	山田 寿
	24 大森消防署長	渡邊 茂男
	25 田園調布消防署長	飯田 雅英
	26 蒲田消防署長	高谷 博文
	27 矢口消防署長	前田 透
消防団	28 大森消防団長	小宮 常三郎
	29 田園調布消防団長	永田 吉晴
	30 蒲田消防団長	佐藤 光男
	31 矢口消防団長	雨宮 萬藏
指定公共機関	32 日本郵便株式会社 蒲田郵便局長	大木 茂春
	33 東日本旅客鉄道株式会社 蒲田駅長	村田 憲治
	34 東日本電信電話株式会社 東京南支店長	米沢 忠大
	35 日本赤十字社 東京都支部大田区地区長	鈴木 晶雅
	36 首都高速道路株式会社 東京東局副局長	小沢 清隆
	37 東京電力パワーグリッド株式会社 品川支社長	黒田 亜剛
	38 東京ガス株式会社 東京中支店 支店長	藤原 和広
指定地方公共機関	39 東急電鉄株式会社 運輸部 蒲田駅長	渡邊 規康
	40 京浜急行電鉄株式会社 安全推進部課長	笠野 大
	41 東京モノレール株式会社 総務部課長	傳村 名穂子
	42 一般社団法人東京都トラック協会 大田支部長	菊池 正浩
	43 一般社団法人大森医師会 会長	水野 幸一
	44 一般社団法人田園調布医師会 会長	内山 浩志
	45 一般社団法人蒲田医師会 会長	松坂 聡
	46 公益社団法人東京都大田区蒲田歯科医師会 会長	内田 秀彰
公共的団体	47 大田区自治会連合会 会長	三木 伸良
	48 大田区自治会連合会 副会長	鈴木 英明
	49 大田区自治会連合会 副会長	山本 幸男
	50 大田建設協会 会長	小林 光一
	51 大田造園協会 会長	原田 由季子
その他区長が必要と認めるもの	52 元大田区男女共同参画推進区民会議委員	氏家 祥美
	53 大田区助産師会	小林 幸子
	54 大田区自立支援協議会（防災・あんしん部会 部会長）	志村 陽子
	55 大田区婦人団体連合会 会長	利根川 文子
	56 大田区商店街連合会女性部 部長	佐藤 宏子
	57 元矢口消防署長	久保田 起美恵

令和6年度大田区総合防災訓練の実施結果について

令和6年度の総合防災訓練については、元旦に発生した能登半島地震を受け、災害対策への関心が高まる中で、災害時の自助・共助・公助のうち、特に「自助」の重要性を再認識していただくために、体感型防災アトラクション、防災 EXPO を実施した。

1 実施日等

(1) 実施日

令和6年8月31日（土曜日）、令和6年9月1日（日曜日）

(2) 会場

大森スポーツセンター

2 実施内容

(1) 体感型防災アトラクション

制限時間内に家族や仲間とともに協力しながら、発想力、創造力を駆使して安全確保を目指す脱出ゲーム型の防災訓練を実施し、参加者に災害時の正しい避難行動について学んでいただいた。

(2) 防災 EXPO

区、関係機関、企業等によるローリングストックに役立つ備蓄食糧や防災用品の紹介、能登半島地震のパネル展など「自助」の推進に寄与するブースを設け、来場者にいざという時の備えについて学んでいただいた。

<防災 EXPO 協力団体>

(株) ニード、野村不動産ライフ&スポーツ (株)、大塚製菓 (株)

(株) 明治、(一財) 日本ガス機器検査協会 (JIA)、(一社) 日本ガス石油機器工業会 (JGKA)、東京都、(社福) 東京コロニー 東京都葛飾福祉工場、東京消防庁、警視庁、自衛隊、Kao、(株) イトーヨーカドー 大森店、エスビー食品 (株)、(株) メリーチョコレートカンパニー、(株) ワンステップ

体感型防災アトラクション 当日の状況	防災 EXPO 当日の状況
	

3 参加人数等

合計 1,911 名

(1) 体感型防災アトラクション

8月31日：322名

9月1日：234名

(2) 防災 EXPO

8月31日：705名

9月1日：650名

4 アンケート結果（一部抜粋）

(1) 体感型防災アトラクション（自由記載）

- ・公演内容が参加型でとても楽しかったと同時に、今後の防災対策の参考になった。帰宅したら早速、自宅の防災グッズを見直そうと思う。
- ・今まで防災の事はどこか他人事な所があり、何の準備もしていなかったが、防災グッズを準備して、まずは自助をできるようにしたい。また、普段から共助についても心掛けていきたい。

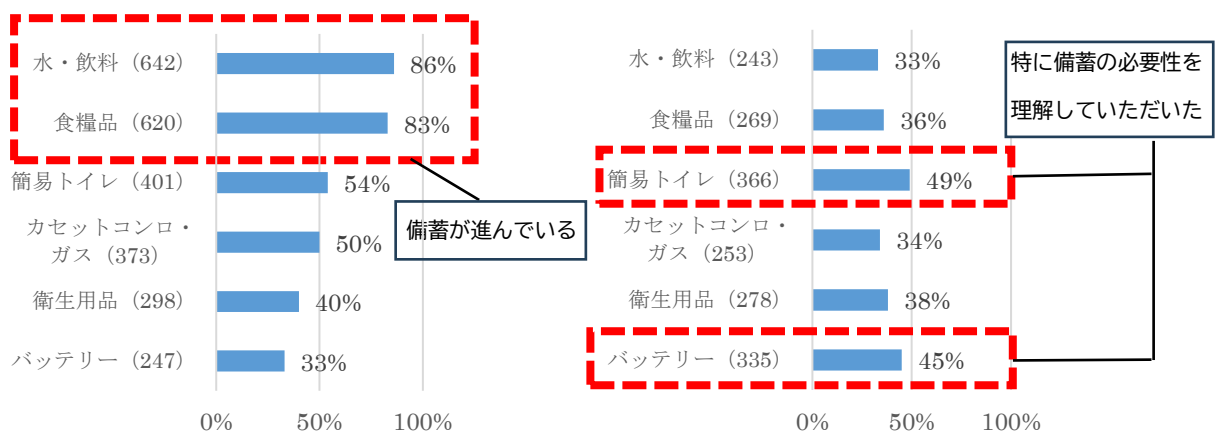
(2) 防災 EXPO（自由記載・選択式）

- ・自宅はマンションのため、建物が安全な場合は在宅避難をすることになると思うので、今回のイベントをきっかけに備蓄品や災害時の連絡先等、準備をしていきたい。
- ・備蓄品の消費期限等の管理が大変なので、今回の防災 EXPO で紹介のあったローリングストックなどを意識し、工夫して備えていきたい。

<備蓄品に対する調査結果>

Q1 現在、家庭で何を備蓄していますか

Q2 今後、どのような備蓄をしようと思われましたか



※ () 内は回答件数 総回答数 743

この資料は、令和6年10月15日に、地域産業委員会と健康福祉委員会の委員にも報告しました。

防災安全対策特別委員会

令和6年10月16日

総務部 資料4番

所管 防災危機管理課

「音色に合わせて詐欺撃退～大田区特殊詐欺・消費者被害撲滅のつどい～」の開催について

防災危機管理課、消費者生活センター、高齢福祉課が連携し、区内5警察署と共催で以下のとおり開催する。

1 目的

最新の詐欺の手口や詐欺から身を守る術を広く区民に伝え、還付金詐欺などの特殊詐欺や悪質商法等から高齢者を守り、被害ゼロを目指す。

2 日時

令和6年12月12日（木）14時から15時30分まで

3 会場

大田区民プラザ 大ホール

4 内容

- (1) 警視庁音楽隊コンサート
- (2) 音楽劇「ダメされないで！」 二期会マミーシンガーズ

5 申込み方法

消費者生活センターへ電話、FAX、インターネットにより申込み
(定員は先着300名)

6 周知方法

- (1) 区報10月21日号、おおたふれあい情報（統合ポスター）11月号に掲載
- (2) 区ホームページ、デジタルサイネージに掲載、区公式Xにより発信
- (3) 各課窓口等におけるチラシ配布

音色に合わせて詐欺撃退♪

～大田区特殊詐欺・消費者被害撲滅のつどい～

参加費
無料
要予約

区民を狙った特殊詐欺や消費者被害は一向に収まる気配がありません。詐欺の手口を知り、身を守る術を学びましょう！



開催日 令和6年12月12日(木)
14:00～15:30 (13:30開場)

会場 大田区民プラザ 大ホール
(大田区下丸子三丁目1番3号)

主催 大田区

共催 区内5警察署 (大森署・田園調布署・蒲田署・池上署・東京空港署)

司会 滝水 瞳

FM徳島を退社後、オーストラリアに留学。帰国後はNHK高松にてリポーター、キャスターとして活躍。現在はイベントや婚礼司会、バイリンガル司会者としても活躍中です。



警視庁音楽隊コンサート 14:15～14:45



警視庁音楽隊は、都民と警察を結ぶ「音の架け橋」として、昭和23年に発足しました。都内各地でコンサートやパレード、小中学校での防犯教室や交通安全教室を行うほか、警視庁公式チャンネルで演奏動画を配信するなど、多くの方に音楽を届けることで警察をより身近に感じてもらう活動を行っています。

警視庁音楽隊カラーガードは、通称“MEC(メック)”と呼ばれ、平成4年に発足しました。フラッグ演技を中心にダンスやハンドベル演奏なども手掛け、音楽隊の演奏に華を添えます。



音楽劇「ダメされないで！」 14:50～15:30

二期会マミーシンガーズは、日本最大の声楽家団体「公益財団法人東京二期会」の会員で構成されたグループです。音楽ホールにとどまらず、学校の体育館や教室、児童・高齢者福祉施設やロビー等、様々な場所で活動しています。

こどもたちの参加型コンサートを中心に童謡、唱歌、ミュージカルから本格的なオペラ、オリジナル音楽劇まで幅広いレパートリーで、生の音楽を通して、多くの人々に夢と感動を届けており、自治体や小中学校から多くの依頼を受けています。



お申込・お問合せ



© 大田区

※お申込は先着順とし、定員となり次第締切とさせていただきます。
お申込受領のご連絡は特にいたしませんので当日会場へお越しください。

申込方法（先着300名） 申込開始日（10月21日から）

■電話による申込

「12月12日のつどいに参加」と伝え、氏名、電話番号をお知らせください。
消費者生活センター ☎03-3736-7711（平日8:30～17:00）

■FAXによる申込

氏名、ふりがな、電話番号をご記入のうえ、本用紙をお送りください。
消費者生活センター FAX 03-3737-2936

■インターネットによる申込

LOGOフォームから申請してください。
<https://logoform.jp/form/8BrJ/699259>



<新型コロナウイルス感染症対策について>

- 入場時に手指の消毒へのご協力をお願いいたします。
- 発熱・のどの痛み等の症状がある場合は、ご参加をお控えください。

<問合せ先>

平日 8:30～17:00

大田区 消費者生活センター
防災危機管理課
高齢福祉課

☎03-3736-7711
☎03-5744-1634
☎03-5744-1250

<会場案内>

大田区民プラザ

〒146-0092 大田区下丸子三丁目1番3号

- ・東急多摩川線下丸子駅下車徒歩約1分
- ・東急池上線千鳥町駅下車徒歩約7分

※駐車場はありません。



[FAXでお申し込みの場合] 以下の必要事項をご記入の上、本用紙をFAX送信してください。

FAX番号（消費者生活センター） 03-3737-2936

ふりがな	
氏名	
電話番号	

防災安全対策特別委員会
令和6年10月16日
総務部 資料5番
所管 防災危機管理課

死者の発生した火災について

1 出火日時等

- (1) 発生日時：令和6年10月15日（火）出火時分は調査中
- (2) 所 在：南久が原二丁目
- (3) 延焼被害：防火造2階建て 店舗併用住宅 1、2階 150 m²焼損（全焼）

2 時間経過

- (1) 出 火 調査中
- (2) 覚 知 6時42分
- (3) 鎮 圧 7時37分
- (4) 鎮 火 8時41分

3 人的被害

死者1名

4 大田区の対応

鵜の木特別出張所員が現場を確認し、見舞金の支給等を行う予定。